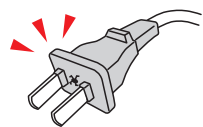


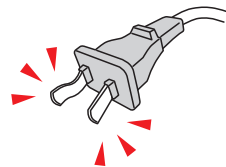
安全点検チェックリスト

以下の症状がありましたら、弊社サービスセンターまたはお近くの電気店にご相談ください。

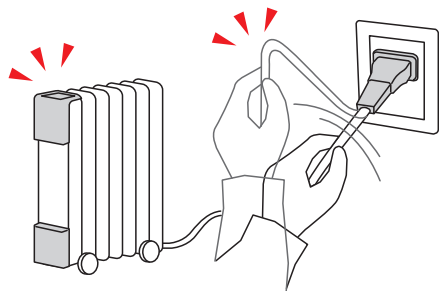
電源プラグに焦げた跡がある
トラッキング現象が始まっている
可能性があり大変危険です。



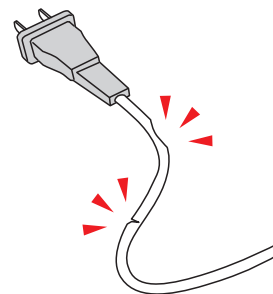
電源プラグの刃が変形している



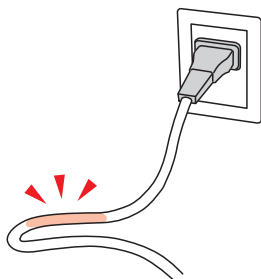
電源コードを曲げると
電源が切れたり入ったりする



電源コードの被覆に
亀裂やへこみがある



電源コードの一部が熱くなる



電源コード・電源プラグの 安全な取り扱い方

感電・火災・やけど・故障などを防ぐために必ずお読みください。

このたびは弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
安全にお使いいただくために、本書を必ずお読みいただき読み終わった後は大切に保管してください。

トラッキング現象について

近年「トラッキング現象」によって火災に至る事故が増加しております。「トラッキング現象」とはテーブルタップや延長コードの使用、壁コンセントの老朽化、プラグの変形、壁コンセントとプラグの間に溜まったほこりなどにより、コンセントとプラグに負荷がかかり炭化、発火にいたる現象です。特に壁コンセントは正常にみえてもコンセント内部の配線のゆるみや、劣化が起きている場合がありますので、築10年以上経った家屋や特に頻繁にご使用されるコンセントにつきましてはお近くの電気店にコンセントの点検をご依頼することをお勧めいたします。

トラッキング現象を防ぐために

「トラッキング現象」の発生する原因のほとんどは誤った使用方法によるものですので、簡単な点検を行うことで防止できます。オイルヒーターなどの大きな消費電力を使う家電製品をご使用される場合は特に注意が必要です。中面の安全点検チェックリストに従い現在のご使用状態をご確認ください。ご不明な点などありましたら弊社サービスセンターまでご連絡ください。

eureks
ユーレックス株式会社

お客様相談窓口 ユーレックス・サービスセンター ☎0120-457-016

(毎日9:00am～5:00pm 土・日・祝日・年末年始・夏期休暇期間を除く)

安全点検チェックリスト

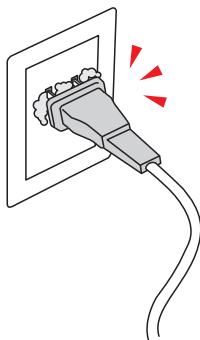
以下のようなお取り扱いは、感電や発火の原因となりますので大変危険です。

プラグやコンセントにほこりが付いていませんか？

プラグとコンセントの隙間にほこりが溜まり、このほこりが湿気を帯びることによってプラグ両極間で火花放電が発生し状態が悪くなると発熱、発火にいたります。

電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、ほこりやゴミを乾いた布で取り除いてください。

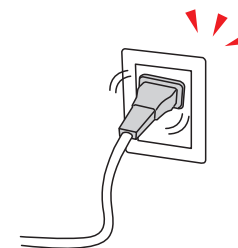
※台所や洗面所など湿気が多い場所や家具の裏などは特に注意が必要です。時々点検を実施してください。



電源プラグが緩んでいませんか？

電源プラグを奥まで差し込んでいるのに、ガタツキや緩みが感じられる場合は、お近くの電気店に点検、修理をご依頼ください。そのままご使用されますと異常発熱により発火の恐れがあります。

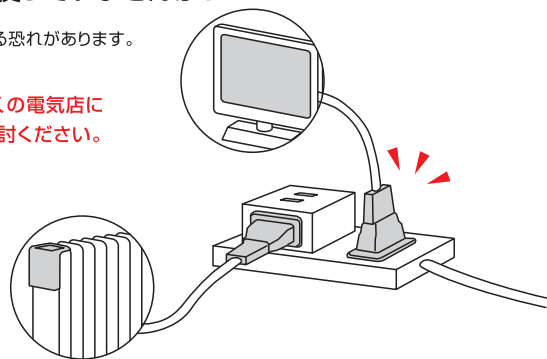
電源プラグは、壁コンセントの奥までしっかり差し込んでご使用ください。



テーブルタップ、延長コードを使っていませんか？

コンセントや電源コードが異常発熱し発火する恐れがあります。

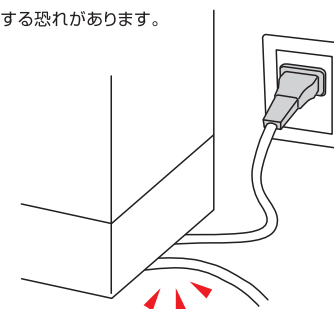
近くにコンセントがない場合には、お近くの電気店にご相談いただきコンセントの増設をご検討ください。



電源コードにストレス（重たい物がのっている）を与えていませんか？

家具の下敷きになっている状態や引っ張って使用している状態ですと、電源コード内に流れる電気の道が狭くなり異常発熱をする恐れがあります。

電源コードは、家具などで踏まれたり、引っ張られたりしないようにしてください。

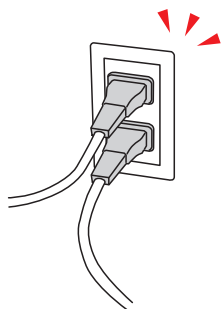


壁コンセントを単独で使っていますか？

オイルヒーターのような大きな消費電力をもつ家電製品は、他の家電製品と併用されますと容量がオーバーしコンセント部が発熱し発火する恐れがあります。

必ず単独でご使用ください。

近くにコンセントがない場合には、お近くの電気店にご相談いただきコンセントの増設をご検討ください。



電源コードを束ねて使っていますか？

束ねたままでご使用されますと、熱の逃げ場がなくなり熱がこもってしまうため大変危険です。

余ったコードは伸ばしたまま、ご使用ください。

